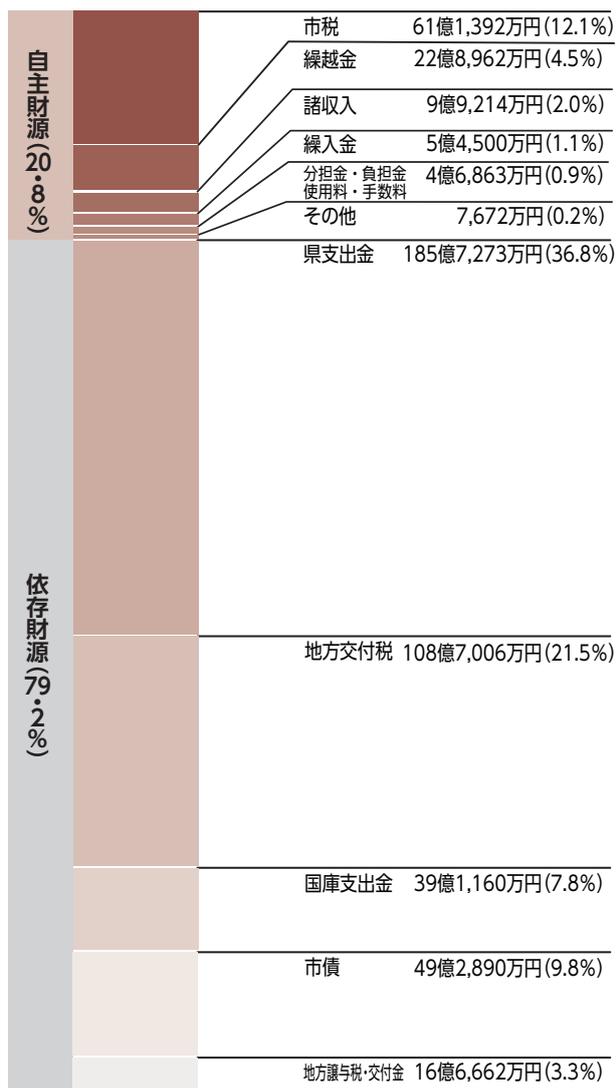


平成27年度

一本松市の財政

皆さんが納めた「税金」をはじめとして、「市の財産」「市の借金」「国・県からの補助金」などのお金がどのように使われているかを知っていただくため、定期的に財政状況を公表しています。

歳入 504億3,594万円(前年比9.9%増)



- 市税**
 市民税、固定資産税、軽自動車税、入湯税など
- 諸収入**
 各種貸付金元利収入等
- 繰入金**
 基金(市の預金)を取り崩したお金等
- 地方交付税**
 地方公共団体の財源調整を目的として国から交付されるお金
- 国庫支出金・県支出金**
 特定の事務事業のために国(県)から交付されるお金
- 市債**
 市の事業や国の施策により発行した借入金

決算の概要

歳入では、地方交付税や地方消費税交付金が増加したほか、県支出金、国庫支出金、地方債収入が増加しました。一方で基金からの繰入金は減少しました。

歳出では、社会福祉の支援事業や給付事業により民生費が増加したほか、給食センター統合整備事業等により教育費が増加し、森林除染等により農林水産業費が増加しました。

一般会計決算額	
歳入総額	504億3,594万円
歳出総額	474億7,489万円
差引	29億6,105万円
平成28年度へ繰り越すべき財源	11億9,426万円
実質収支額	17億6,679万円

財政健全化判断比率

財政健全化法の規定に基づき、健全化判断比率等をお知らせします。

実質公債費比率	12.1%
将来負担比率	71.6%
実質赤字比率	-
連結実質赤字比率	-

実質公債費比率

実質的な借入金の返済額が、標準的な収入に対してどのくらいになるのかを示す指標。25%を超えると一部の市債発行が制限される。

将来負担比率

実質的な負債の残高が、標準的な収入に対してどのくらいの割合になるのかを示す指標。350%を超える、早期健全化団体となる。

実質赤字比率、連結実質赤字比率

赤字だった場合の標準財政規模に占める赤字の割合。27年度は黒字でしたので赤字比率なし。

■主な施策の決算概要

復旧・復興事業

生活空間等の除染

○放射能除染事業

120億5,909万円

○社会教育施設原発事故対策事業(公共施設除染等)

2億1,562万円

○公共土木施設原発事故対策事業(市道除染)

3億2,871万円

市民の健康管理対策

○放射線対策事業(内部および外部被ばく調査等)

2,767万円

人口減少対策・子育て支援

○人口減少対策事業 5,826万円

○保育所保育料、幼稚園等保育料助成 3,050万円

※保育所、幼稚園等保育料については9,059万円減免しました。

観光・交流、記念事業等



▲イルミネーション-夜城
(平成27年10月10日~18日開催)

○合併10周年記念事業

6,441万円

○ふくしまデザインレーション
キャンペーン推進事業

2,693万円

まちづくり事業・産業の振興



▲安達駅東西自由通路開通式
(平成28年1月23日)

○安達駅周辺整備事業
(東西自由通路整備事業)

12億8,819万円

○商店等リニューアル事業

4,490万円

■衛生費

住宅除染、各種検診、予防接種、ゴミ処理などの経費

■民生費

福祉、生活保護、子育て支援などの経費

■教育費

学校教育や生涯学習(社会教育)などの経費

■農林水産業費

農林業の振興、農林道の整備などの経費

■土木費

道路や河川等の整備、市営住宅管理などの経費

■総務費

自治振興、庁舎などの管理、選挙などの経費

■公債費

市の借金の返済などの経費

■災害復旧費

東日本大震災、豪雨災害などの復旧や除染の経費

※歳出総額には、除染関連支出約141億円が含まれています。

歳出 474億7,489万円(前年比8.8%増)

衛生費 143億1,980万円(30.2%)

民生費 79億6,146万円(16.8%)

教育費 47億7,729万円(10.1%)

農林水産業費 44億6,131万円(9.3%)

土木費 43億5,277万円(9.2%)

総務費 40億1,842万円(8.5%)

公債費 31億1,104万円(6.5%)

災害復旧費 16億 513万円(3.4%)

商工費 15億1,921万円(3.2%)

消防費 9億6,835万円(2.0%)

議会費 2億8,410万円(0.6%)

その他 9,601万円(0.2%)

平成27年度決算の詳細については、決算書および関連資料を本庁企画財政課のほか、各支所、住民センター、公民館、図書館に備え付けていますので閲覧ください。

※平成28年1月1日現在の住民基本台帳人口(56,962人)を基準にしています。

83万3,448円

1人あたりに使われたお金

10万7,333円

1人当たりの市税負担額

市民1人当たり
換算すると...

市債の残高は151億円

会計	残高	市民1人当たり
一般会計	330億1,231万円	57万9,549円
特別会計	39億7,809万円	6万9,837円
企業会計	107億2,384万円	18万8,263円
合計	477億1,424万円	83万7,649円